

=== 日本語学会からのお知らせ 第186号 (2021年09月04日) ===

※本メールアドレスは配信専用のため、ご返信いただけません。

■ 2021年度秋季大会プログラム

2021年度秋季大会（10月30日・31日、オンライン開催）のプログラムを、学会ホームページに掲載いたしました。

◆日本語学会2021年度秋季大会

<https://www.jpling.gr.jp/taikai/2021b/>

◆日本語学会2021年度秋季大会プログラム

https://www.jpling.gr.jp/taikai/2021b/2021b_program/

本大会は、日本近代語研究会（10月24日 第386回秋季発表大会開催）、日本方言研究会（10月24日 第113回研究発表会開催）との相互共催により開催します。両研究会と連携をはかり、円滑な大会運営をめざします。

【大会参加方法について】

事前参加申し込み（要参加費）を、10月初旬ごろに開始します。事前参加申し込みを行った方には、10月20日過ぎに、「日本語学会2021年度秋季大会」プラットフォームサイトの認証ID、パスワードをご案内します。

【予稿集について】

予稿集PDF版のウェブ公開は、10月14日ごろを予定しています。なお、予稿集の冊子は、今大会からなくなり、予稿集PDF版に一本化されます。

■ 2021年度秋季大会「学生セッション」の新設について

2021年度秋季大会より「学生セッション」（研究準備発表）を新たに設けることにしました。セッションの概要は以下のとおりです。多くの方からのお申し込みをお待ちしております。

1. 対象

学生会員（学生会費が適用されている会員：学部生、修士課程院生、博士課程院生など学籍がある方）であること。

2. 発表方法

オンラインのポスター発表の形式で行う。発表時間を使って、口頭でのプレゼンテーション・質疑応答を行う。時間は現行のポスター発表に準じる。

3. 審査

審査は行わないが、研究倫理上の問題がないかを確認するために、対象・手法・内容等を記載した400字から600字の要旨を提出する。

4. 応募締切・予稿集

2021年9月21日（火）。発表予稿集はなし。

5. 発表の位置づけ

本セッションでの発表は、大会発表賞の対象には含めない。また、本セッションでの発表を質疑に基づいて発展させ、日本語学会大会の口頭発表・ポスター発表、および他学会の大会で改めて発表することは妨げない。

6. 申し込み

発表希望者は「学生セッション」投稿受付システムより要旨を提出する。

◆「学生セッション」投稿受付システム
<https://forms.gle/of1unjzLqSZg8u38A>

詳細は、下記のページで必ずご確認ください。

◆日本語学会2021年度秋季大会
<https://www.jpling.gr.jp/taikai/2021b/>

高度の専門性をお持ちの学外の先生からコメントがいただける貴重な機会です。
研究の軌道修正は早いほうが高い効果が得られます。

大学院生・学部生のみなさま、ぜひこの機会をご利用ください。
ご応募、心よりお待ちしております！

■ 2021年度秋季大会時のサポート制度について

2021年度秋季大会ページに、大会時のサポート制度の申し込み期限を記載しました。

◆日本語学会2021年度秋季大会
<https://www.jpling.gr.jp/taikai/2021b/>

手話通訳、ノートテイキング等の利用の際の補助金制度については2021年10月1日（金）
まで、託児補助金支給制度については2021年10月22日（金）までにお申し込みください。

「日本語学会からのお知らせ」（会員向け一斉メール）
バックナンバー <https://www.jpling.gr.jp/kaiin/infomail/backnumber/>
配信停止・配信先変更は、マイページにてご登録ください。
マイページ <https://iap-jp.org/jpling/mypage/>

日本語学会HP <https://www.jpling.gr.jp/>
Twitter https://twitter.com/sjl_dig/
Facebook <https://www.facebook.com/society.for.japanese.linguistics/>
YouTube <https://www.youtube.com/channel/UCWCp7ZuZsHnFOBIUBXVImg/>
